

社会教育士(養成課程) のすすめ

週2コマプラスで広がる可能性
「地域づくりのスペシャリスト」
へのパスポート

全学部全学科対象

0. 説明会の構成

1. 社会教育士とは
2. 社会教育士はどんな仕事で使えるか
3. 社会教育士を取得できる学部・学科
4. 社会教育士取得までの道のり
 - ✓ 講師陣紹介
5. 地域連携科目と社会教育士
6. SGU社会教育士のススメ

1. 社会教育士とは

- 人づくりや地域づくりを見越し、人々の学びを支援する
 - 学校教育以外(大人の学習、子どもの放課後)が対象
 - 社会教育施設(公民館など)、環境、福祉、まちづくり
 - ※企業やNPOでも活用可能
- 地域内で社会教育士及び社会教育主事との連携を図る
 - 学校と地域をつなげる役割も求められる

2. 社会教育士はどんな仕事で使えるか

- 社会教育主事
- 社会教育施設(公民館など)
- 生涯学習施設
 - 環境センター
 - 男女共同参画センター
 - 福祉センター
 - コミュニティセンター
- NPO・民間事業者

2. 社会教育士はどんな仕事で使えるか

- 市町村職員として活躍できる
 - 教育委員会だけでない
- 団体職員として活躍できる
 - 例) さっぽろ青少年女性活動協会(SYAA)
- 学校教師が地域とつながるときに…
 - 学校地域コーディネーター
- 「社会を変える」仕事がしたい…
 - NPO・NGO、社会的企業
 - 各種講座、啓発活動に必要な力がつく

3. 社会教育士を取得できる学部・学科

- 心理学部
- 人文学部
- 法学部
- 経済経営学部
 - 2021年度開設
- 経済学部
 - 2020年度まで入学
- 経営学部
 - 2020年度まで入学

**全学部
全学科
で取得
可能！**

4. 社会教育士取得までの道のり

- 課程履修登録
 - 登録料 1万円
 - (社会教育課題研究Ⅱ で実習代 2万円)
- 必修科目(7科目16単位)を取得
 - 生涯学習概論A(1, 2年前期)
 - 生涯学習概論B(1, 2年後期)
 - 生涯学習支援論A(1, 2年前期)
 - 生涯学習支援論B(1, 2年後期)
 - 社会教育経営論A(1~3年前期)
 - 社会教育経営論B(1~3年後期)
 - 社会教育課題研究Ⅰ(3年前期)
 - 社会教育課題研究Ⅱ(3年後期)

4. 社会教育士取得までの道のり

- 選択必修科目(4科目8単位)を取得
 - 教育社会学、博物館概論、博物館情報・メディア論、教育学概論(小)(中・高)、健康教育概論、子ども論 特殊講義、子どもの発達と芸術
 - 家族社会学、社会福祉論A・B
 - 地域メディア論
(2022年度入学者より適用)社会政策Ⅰ、地域経済論、環境経済論、北海道経済論A
- 専門科目または自由選択科目を兼ねる
 - 科目によっては卒業単位に認められない場合があるので注意
 - その他、履修にあたっては教育支援課で確認のこと

4. 社会教育士取得までの道のり

- 「社会教育士(養成課程)」を取得
 - これまでの「社会教育主事任用資格」と違い、卒業と同時に資格取得
 - 11科目24単位を1～3年で取得する計画であれば、半期に1, 2科目ずつ履修

4. 社会教育士取得までの道のり

- (必修科目)実践経験豊富な講師陣
 - 全国屈指の野外活動、若者支援のスペシャリスト(社会教育課題研究Ⅰ・Ⅱ)
 - 学校と地域の連携のスペシャリスト(社会教育経営論B)
 - 若者支援の若手実践的研究者(生涯学習概論A・B)
- 北海道の地域づくりに絡めた社会教育活動・行政の最先端が実感的に学べる

5. 地域連携科目と社会教育士

- (教養科目)地域連携科目群
 - 地域貢献(半期、2単位)
 - 地域貢献活動(年1単位認定)
 - 1～3年は各科目毎年受講可能
- 地域貢献
 - 社会教育士に向けた実践経験の場探しに最適
 - コロナ禍で出会えない遠隔地の実践者との出会いの機会
 - 前期:地域づくり(新札幌キャンパス)

5. 地域連携科目と社会教育士

- 地域貢献活動
 - 指定された活動に年30時間以上参加
 - 報告書提出及び発表会実施で1単位認定
 - 方法1) シモガク に参加
<http://www.gakusei-chiiki.net/>
 - 方法2) 本学近隣の地域支援(地域づくり、子ども支援)活動に参加
 - 2019年度報告書提出:3名(4年1名、1年2名)
 - 方法3) 学まちネット対象活動に参加
(詳細は社会連携課まで)

5. 地域連携科目と社会教育士

- 地域連携科目説明会 4月6日(土)
 - 10:30~11:00 江別キャンパス B101教室
 - 13:30~14:00 新札幌キャンパス 305教室
- 社会教育士課程+地域連携科目=・・・
 - 特に市町村職員:多様な人々に関われると評価

6. SGUの学びが活きる社会教育士

- 社会教育士はどの学部学科からも取得可能
- 学部学科の学びに +α
- 就職対策に +α
 - 特に 市町村職員、団体職員、NPOスタッフ
民間企業のCSR(社会貢献)活動
- 地域連携科目と +α でさらに効果的
 - 「地域づくり」の学び+実践経験
- 新札幌キャンパスからも十分履修可能